



とまり



とまり保育所 まめまき (平成24年2月3日)

2012
平成24年
3月
No.607

…………… 今月の主な内容 ……………

- ◆ 平成23年度原子力防災訓練実施
- ◆ 高額な外来診療を受ける皆さまへ
- ◆ 日本海ニコニコ元気村トピックス
- ◆ 暮らしの告知板

原子力防災を確認!!

平成23年度

原子力 防災訓練実施



泊発電所周辺地域原子力防災計画に定める原子力防災訓練が、2月13日（月）に北海道や泊村など、防災業務関係機関が参加して行われました。

今回の訓練想定及び訓練項目は、次のとおりです。

訓練想定

2月13日（月）北海道電力（株）泊発電所3号機において、定格熱出力一定運転中に原子炉格納容器内において配管から1次冷却材の漏えい事故が発生し、原子炉が自動停止する。その後、1次冷却材の漏えい量増加により、加圧器水位、原子炉圧力が低下し、非常用炉心冷却設備（ECCS）が作動する。さらに雪害により泊幹線、後志幹線の送電線に故障が発生し、外部電源が喪失となる。A系統、B系統の非常用ディーゼル発電機が起動し、電源は確保されたが、このとき、高圧注入系、低圧注入系のポンプが故障し、すべての非常用炉心冷却設備が作動不能となる。これにより、一次冷却材喪失から炉心露出、炉心溶融に至り、原子炉格納容器内の放射能濃度が上昇。起動していた原子炉格納容器スプレイポンプの故障により、原子炉格納容器内の圧力が最高使用圧力に到達した場合、放射性物質が排気筒から外部に放出される事態に至る。



テレビ電話システムを使用した会議の様子

(1) 災害対策本部等設置訓練

警戒本部及び災害対策本部を設置し本部員会議を開き、退避所開設準備や、住民避難勧告、広報活動の開始、情報収集と関係機関との緊密な相互連携(テレビ会議システム)の確認を実施。

(2) 緊急事態応急対策拠点施設(オフサイトセンター)運営訓練

原子力防災対策に必要な情報を共有するために職員をオフサイトセンターに派遣し、合同対策協議会運営訓練に参加。



代替施設(後志総合振興局)への移転訓練を実施。

(3) 緊急時通信連絡訓練

村内訓練参加(協力)機関への通報連絡及び国現地災害対策本部等との間の通報連絡を、各手段を使って実施。

(4) 緊急時環境放射線モニタリング訓練

北海道原子力環境センターに緊急時モニタリング要員を派遣。派遣要員は、国及び道の指示に従い、モニタリング(空气中・水中の放射線濃度の測定等)訓練を実施。

(5) 退避所開設訓練

堀株・渋井・泊・照岸、糸泊地区集会所を退避所として開設の準備を実施。泊保育所園児の屋内退避訓練の実施。



▶部課長職員招集
住民の安全確保を最優先とした対策を実施、また、情報収集、体制準備等指示

(6) 情報収集訓練

村道状況調査、沿海観光客等の入込み確認。
災害時要援護者、保育所園児、老人ホーム入荘者数の確認。
小中学校児童、生徒数(登校者)の確認。
村内観光施設利用者の確認。
全方位の方位別、距離別の人数を地区別に調査。



▶各関係機関への連絡

**緊急時において、役場からコンクリート屋内退避、
または避難の指示があった場合は？**

**住民の皆さんは、下表にある最寄りの施設に集合し、
係員の指示に従って行動してください。**

地 域	集 合 場 所	地 域	集 合 場 所
堀 株	堀 株 地 区 集 会 所	泊〔1 地 域〕	泊村アイスセンター
渋 井	渋 井 地 区 集 会 所	泊〔2 地 域〕	泊 地 区 集 会 所
滝 沼〔11 地 域〕	泊 中 学 校	泊〔3 地 域・照岸地 域〕	照岸・糸泊地区集会所
茅 沼〔10 地 域〕 茅 沼〔炭鉱地 域〕	泊村総合福祉センター	盃〔5・6 地 域〕	泊 小 学 校
茅 沼〔10・11地 域〕	茅 沼 地 区 集 会 所	興 志 内〔7・8 地 域〕	盃 地 区 集 会 所
茅 沼〔10 地 域〕 臼 別〔山の上地 域〕	泊 村 公 民 館	興 志 内〔茂 岩 地 域〕	国民宿舎もいわ荘
臼 別〔山の下地 域〕	臼 別 地 区 集 会 所	茅 沼〔老人ホーム入 荘者〕	老人ホームむつみ荘

ご不明の点は、泊村役場 企画振興課(☎75-2877)にご確認願います。

【特別な配慮が必要な方はご連絡願います。】

緊急時における「お知らせ」

**皆さんへのお知らせは
速やかに行われます！**

万が一の緊急時には、北海道や町村などでは、皆さんに、あらゆる連絡手段を使って、速やかに事故のあらまし、行動の指示、注意事項などをお伝えします。

**「うわさ」にまどわ
されないでください！**

原子力災害は、皆さんの目では見えない災害です。北海道や町村からの情報や指示を信頼して、冷静・確実に行動してください。

皆さんがとるべき行動は…

1 緊急事態の連絡があったら

道や関係町村などの情報に基づいて、落ち着いて行動してください。



2 屋内退避の指示がなされたら

すぐに、自宅などの屋内に入り外に出ないでください。



3 コンクリート屋内退避又は避難の指示が出されたら

コンクリート屋内退避又は避難の指示は、予防的、先行的に早め早めに出されるものですので、あわてず落ち着いて行動してください。



高額な外来診療を受ける皆さまへ

平成24年4月1日から

「認定証」などを提示すれば、窓口での支払いが一定の金額にとどめられます



これまでの高額療養費制度の仕組みでは、高額な外来診療を受けたとき、ひと月の窓口負担が自己負担限度額以上になった場合でも、いったんその額をお支払いいただいていましたが、平成24年4月1日からは、限度額を超える分を窓口で支払う必要はなくなります。

高額な外来診療受診者	事前の手続き	病院・薬局など
●70歳未満の方 ●70歳以上の非課税世帯等の方	加入する健康保険組合などに「認定証」(限度額適用認定証)の交付を申請してください	「認定証」を窓口に表示してください
70歳以上75歳未満で、非課税世帯等ではない方	必要ありません	「高齢受給者証」を窓口に表示してください
75歳未満で、非課税世帯等ではない方	必要ありません	「後期高齢者医療被保険者証」を窓口に表示してください

- 「認定証」を提示しない場合は、従来どおりの手続きになります。
(高額療養費の支給申請をしていただき、支払った窓口負担と限度額の差額が、後日、ご加入の健康保険組合などから支給されます)

事前の申請など、詳細は、加入されている健康保険組合、全国健康保険協会、市町村(国民健康保険、後期高齢者医療制度)、国保組合、共済組合までお問い合わせください。

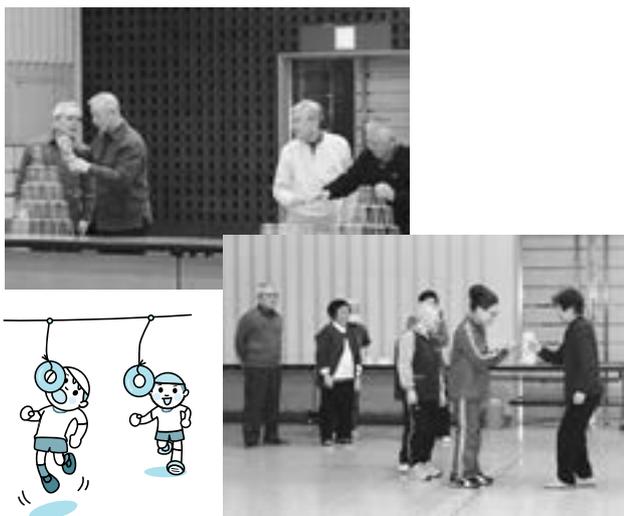


国民健康保険、後期高齢者医療制度へ加入されている方は
役場住民福祉課保険係 電話75-2132(課直通)までお問い合わせください

日本海ニッコ元氣村トピックス

1/27 寿大学学習会 「みんなでレクリエーション」

寿大学学習会「みんなでレクリエーション」が、泊村公民館で30人が参加して行われました。スプーンを使って卓球球を運ぶゲーム、コップを並べてピラミッドの形に完成するゲーム、パン食い競争など、笑いや歓声が絶えず、スポーツの楽しさを実感した1日となりました。



1/26 とまり保育所 おみせやさんごっこ

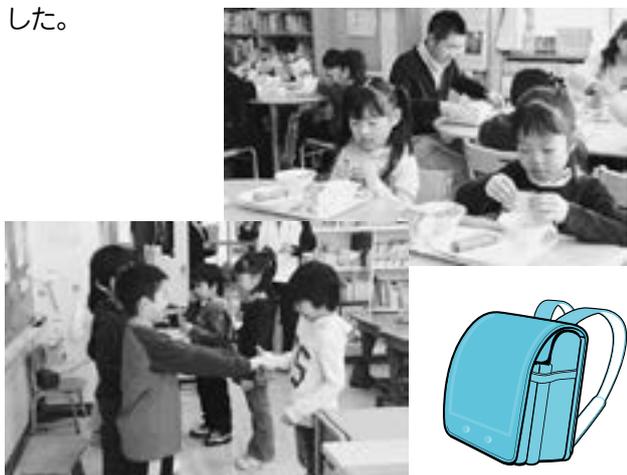
保育所遊戯室におもちゃ屋さん・くじ屋さん・風船屋さん・みかん釣り屋さん・お化け屋敷などのお店が開店し、子供たちは手作りのお金を使って、お買い物体験をしました。商品ばかりでなく、雰囲気までもがリアルで、「いらっしゃいませ」「いかがですか」の声に誘われながら、目を輝かせて買い物を楽しんでいました。



2/7 泊小学校 新入生一日入学

この春から小学校に上がる子どもたちが父母に付き添われて、元気よく登校しました。

1年生のお兄さん・お姉さんたちに、学校内の各教室を紹介してもらいました。最後に「入学してくるのを楽しみに待っています」と書かれた手作りのプレゼントをもらいました。おいしい給食も食べて、子どもたちは、春からの学校生活を楽しみにしている様子でした。



2/3 とまり保育所まめまき

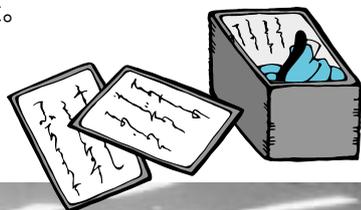
とまり保育所でまめまきが行われました。部屋に入ってきた鬼に向かって、豆を投げる園児たち。しかし、なかなか出て行かない鬼に、大泣きの子どもや先生にぴったりくっついて離れない子ども、ピアノの陰にひたすら隠れる子どもも。鬼が逃げるまで大迫力のまめまきでした。



2/12 世代間交流 下の句カルタ大会

泊村公民館で「世代間交流 下の句カルタ大会」が行われました。試合は子どもから大人まで、5チーム15名が参加してトーナメント方式で優勝を競いました。

参加者たちは、読み手の声に耳を澄ませ、下の句が読まれると、身を乗りだして「はいっ」と元気にカルタを奪い取りました。



2/8 泊中学校 新入生一日入学

泊小学校6年生が、この春から通う泊中学校を訪れ、一日入学を体験しました。

はじめに、中学校生活についてのお話があり、そのあと、各学年の授業を参観しました。

先輩たちが学習に取り組む様子を見守る小学生のみなさんの、真剣な眼差しが印象的でした。



2/17 第8回全日本長ぐつアイスホッケー選手権大会 男子の部・混成の部準優勝報告

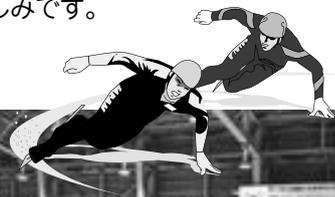
2月11日(土)12日(日)に釧路町で開催された、第8回全日本長ぐつアイスホッケー選手権大会で男子の部・混成の部で準優勝した泊村選抜メンバー代表が、村長に準優勝報告にこられました。氷点下の寒い中で熱戦が繰り広げられ、男子の部16チーム、混成の部12チーム参加の中で強豪チームを破っての準優勝でした。

村長に大会報告と次回大会への抱負を語りました。



2/20~22 第10回日韓青少年冬季スポーツ 交流事業 ショートトラック競技

第10回日韓青少年冬季スポーツ交流事業 ショートトラック競技が泊村アイスセンターとまりリンクで開催され、日本・韓国の中学生のナショナルチーム選手と関係者約40名が参加し行われました。20日夜には泊村公民館で歓迎夕食会が開かれ、22日は泊小学校生徒も記録会を見学し、スピードそして駆け引きのショートトラック競技を見学しました。2014年ソチ冬季オリンピックがとても楽しみです。



後志総合振興局と岩宇4町村の五者懇談会が開催されました

2月17日役場会議室で、泊発電所周辺の安全対策や岩宇4町村の共通する地域振興課題について意見や情報を交わす、五者懇談会が開催されました。坂口北海道経済部長や神後志振興局長、泊、岩内、共和、神恵内4町村の首長、振興局の地域政策部長、産業振興部長など担当職員ら約20人が出席して行われました。懇談会では、道から岩宇地域の農林水産業の現状をはじめ、各事業の説明を受けました。4町村からは、緊急搬送など災害時に備えた避難道路の整備、岩内協会病院の医師確保への道の協力を求めました。また、漁業や農業の振興支援についても要望しました。



ご協力に感謝申し上げます

(1月22日)

株式会社 共和電工（共和町）による、堀株地区集会所の雪下ろし作業の地域貢献活動が行われました。

3名の作業員の皆さんにご協力をいただき、高所作業車でアーチ形状になっている入口屋根の雪下ろしなど、危険箇所の作業を実施していただきました。

時折、地吹雪がおきる中、ご協力いただいたご厚意に心から感謝申し上げます。



遣札使記

震災復興の要「北本連系設備」

皆さん、北本連系設備ってご存じですか？

北海道と本州を結ぶ電力連系設備のことで、電気を送るケーブルが津軽海峡の海底に敷かれています。正式な名称は、「北海道・本州間電力連系設備」といって、一般的には略して北本連系設備と呼んでいます。

日本全国は、高電圧の送電線網が一つに連系されていて、ある地域の発電所が停止した場合などは、他のゆとりのある地域から電気を緊急に応援融通できる仕組みになっています。

その中の一つである北本連系設備は、東日本大震災や福島原発事故によって、その重要性が目されました。電力が不足した東北や関東地方へ、北海道から余剰分の電気を送り続けているのです。

北海道からの余剰分の電気というのは、主に泊原子力発電所で作られた電気が多く含まれていて、震災からの復興を電力供給という形で支えている大切なケーブルなのです。

北海道経済産業局 行政事務研修員

斉藤 肇

泊発電所の状況

■泊発電所1号機

(定格電気出力

57万9千キロワット)

・第17回定期検査中

期間：平成23年4月22日～

■泊発電所2号機

(定格電気出力

57万9千キロワット)

・第16回定期検査中

期間：平成23年8月26日～

■泊発電所3号機

(定格電気出力

91万2千キロワット)

・定格熱出力一定で運転中



4月1日
より

北海道中央バス村内経路を一部変更します

経路を下図のとおり、一部を変更して運行しますので、お間違いのないようにご利用ください。

- ※変更点
- ①国道のバス停「茅沼」が廃止となり、国道下に「茅沼」のバス停を新設。
 - ②岩内方面、神恵内方面の乗り場が新しいバス停に変更。
 - ③バスの運行ダイヤも変わります。4月1日から新しい時刻表となります。



※P2～4、9は平成23年度広報・安全等対策交付金事業により作成しております。

全国健康保険協会からのお知らせ

全国健康保険協会（協会けんぽ）北海道支部の健康保険料率が、本年3月分（4月納付分）より**10.12%**（現行9.60%）に変わります。

協会けんぽの財政は、高齢化による医療費の増加と、現下の経済状況を反映して保険料収入の基礎となる標準報酬月額が落ち込んでいること等から、大変厳しい財政状況となっています。

厳しい経済状況の中ではありますが、医療・健康・生活を支えるため、何とぞご理解、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

詳しくは、協会けんぽのHPまたは協会けんぽ北海道支部まで。

協会管掌健康保険の健康保険委員について

協会管掌健康保険におきましては、効率的かつ効果的な健康保険事業を推進するため、広報、相談、各種事業の推進、健康保険事業に関するモニター等の事業に協力していただく健康保険委員（健康保険サポーター）を募集しています。

職場や地域で健康づくりの活動を行っている被保険者の方の多数の参加をお待ちしております。

詳しくは協会けんぽ北海道支部まで。

お問い合わせ

- ・全国健康保険協会北海道支部
TEL 011-726-0352（代表）
<http://www.kyoukaikenpo.or.jp/>

平成24年度労働基準監督官採用試験のお知らせ

1. 受験資格

- (1)昭和57年4月2日～平成3年4月1日生まれの者
- (2)平成3年4月2日以降生まれの者で次に掲げる者
 - ①大学を卒業した者及び平成25年3月までに大学を卒業する見込みの者
 - ②人事院が①に掲げる者と同等の資格があると認める者

2. 試験の程度 大学卒業程度

3. 受付期間

平成24年4月2日(月)～平成24年4月12日(木)
※今年度より受付はインターネット申込みが原則となります。(http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html)
ただし、インターネット申込みができない場合は郵送または持参してください。郵送または持参による受付期間は4月2日(月)～4月3日(火)です。(4月3日(火)までの通信日付印有効)

4. 試験日

第1次試験 平成24年6月10日(日)
第2次試験 平成24年7月18日(水)・7月19日(木)
の指定された日

5. 合格発表日

第1次試験 平成24年7月3日(火)
第2次試験 平成24年8月22日(水)（最終合格者発表日）

6. 採用予定者数

労働基準監督官A(法文系) 約115名
労働基準監督官B(理工系) 約25名

7. 申込用紙請求先

人事院各地方事務局(所)、各都道府県労働局又は各労働基準監督署(支所)

お問い合わせ

- ・小樽労働基準監督署 倶知安支署
担当 監督・安衛課 監督係
〒044-0011 虻田郡倶知安町南1条東3丁目1
倶知安地方合同庁舎4階
TEL 0136-22-0206

くらしの告知板

役場 ☎75～2021

受講生募集のお知らせ

◆機動職業訓練「パソコン実務科」

訓練期間 平成24年5月8日(火)～8月7日(火)

※土、日、祝日は休み

訓練時間 9:00～15:50

訓練内容 初心者を対象にパソコンに関する幅広い知識とビジネスアプリケーションソフト(ワープロ・表計算・プレゼンテーション等)を活用する為の技術を習得し、事務に活用できる資格取得(コンピュータサービス技能評価試験3級及び2級)を目指します。

受講料 受講料は無料(但しテキスト代として10,132円と検定料がかかります)

定員 12名

対象者 雇用保険受給者または公共職業安定所長の受講指示が受けられる方。雇用保険の受給資格がない方でも、定員に余裕のある場合は受講可能(雇用保険受給者で要件を満たしている方は受講手当・通所手当が支給されます。)

募集期間 平成24年3月16日(金)～4月16日(金)

申込場所 岩内公共職業安定所

お問い合わせ

- ・岩内地域人材開発センター
岩内町字東山8番地の16 TEL 0135-62-2183

国家公務員採用試験のお知らせ

○総合職試験(院卒者・大卒程度)

インターネット申込期間: 4月2日(月)～4月9日(月)

○一般職試験(大卒程度)

インターネット申込期間: 4月10日(火)～4月19日(木)

○一般職試験(高卒者)

インターネット申込期間: 6月26日(火)～7月5日(木)

申込専用アドレス

<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>

お問い合わせ

- ・人事院北海道事務局第二課試験係
TEL 011-241-1248

森林の所有者届出制度が4月からスタートします

昨年4月の森林法改正により、今年の4月以降、森林の土地所有者となった方は、市町村長への事後届出が義務づけられることになりました。

■届出対象者 個人・法人を問わず、売買や相続等により森林の土地を新たに取得した方は、面積に関わらず届出をしなければなりません。

■届出期間 土地の所有者となった日から90日以内に、取得した土地のある市町村の長に届出をしてください。

お問い合わせ

- ・泊村産業課 TEL 75-2101
- ・北海道後志総合振興局 林務担当
TEL 0136-23-1382

河川沿いの皆様へのお願い

近年、河川やその周辺に雪が捨てられ堆積している場所が多く見受けられます。

河川への雪捨ては死亡事故も発生するなど大変危険であり、河川管理者としては、河川への雪捨ては認めていません。

河川への雪捨てが原因で住宅が浸水したり、住民がけがをしたり、川への転落事故など人命に関わる大きな事故が発生する危険があります。

その場合は投雪をした人の責任が問われることも考えられます。

事故を未然に防ぐために、河川への雪捨てをしないよう皆様のご協力をお願いします。

お問い合わせ

小樽建設管理部共和出張所 TEL 0135-62-1818

年金事務相談所開設日程

■平成24年 3月29日(木)

- ・岩内町 岩内地方文化センター
- ・開設時間は10:00~16:00とし、事前予約制です
- ・予約受付 小樽年金事務所お客様相談係
TEL 0134-65-5002

不燃(粗大含む)ごみ受入停止日

■受入停止日 3月26日(月)■

お問い合わせ

岩内地方衛生組合じん芥処理場 TEL 62-6251

3月の相談日程

札幌弁護士会しりべし弁護士相談センター

3月

7日(水) 14日(水) 21日(水) 28日(水)

- ・事前予約制
- ・予約受付 平日午前10時~午後4時
- ・岩内町高台84-3 ☎ 0135-62-8373

3月の 救急当番医

診療時間
9時~17時まで



3月4日(日) 北内科クリニック ☎ 62-1457

11日(日) 前田医院 ☎ 62-1293

18日(日) 石山内科クリニック ☎ 62-3223

20日(火) 東山クリニック ☎ 62-7700
春分の日

25日(日) 岩内協会病院 ☎ 62-1021

平成25年歌会始のお題及び 詠進歌の詠進要領

1. 平成25年歌会始のお題

「立」と定められました。

(注) お題は「立」ですが、歌に詠む場合は「立」の文字が詠み込まれていればよく、「立志」、「立春」のような熟語にしても、また、「立つ」、「立ち上がる」のように訓読しても差し支えありません。

2. 詠進歌の詠進要領

(1) 詠進歌は、お題を詠み込んだ自作の短歌で1人1首とし、未発表のものに限ります。

(2) 書式は、半紙(習字用の半紙)を横長に用い、右半分にお題と短歌、左半分に郵便番号、住所、電話番号、氏名(本名、ふりがなつき)、生年月日及び職業(なるべく具体的に)を縦書きで書いてください(書式図参照)。

職業	氏名	生年月日	電話番号	住所	〒(山形県)	お題「立」
----	----	------	------	----	--------	-------

無職の場合は、「無職」と書いてください(以前に職業に就いたことがある場合には、なるべく元の職業を書いてください)。なお、主婦の場合は、単に「主婦」と書いても差し支えありません。

(3) 用紙は、半紙とし、記載事項は全て毛筆で自書してください。ただし、海外から詠進する場合は、用紙は随意(但、半紙サイズ24cm×33cmの横長)とし、毛筆でなくても差し支えありません。

(4) 病気又は身体障害のため毛筆にて自書することができない場合は下記によることができます。

ア 代筆(墨書)による。代筆の理由、代筆者の住所及び氏名を別紙に書いて詠進歌に添えてください。

イ 本人がワープロやパソコンなどを使用して印字する。この場合、これらの機器を使用した理由を別紙に書いて詠進歌に添えてください。

ウ 視覚障害の方は、点字で詠進しても差し支えありません。

3. 注意事項

次の場合には、詠進歌は失格となります。

- (1) お題を詠み込んでいない場合・短歌の定型でないもの又は用紙が縦長の場合
- (2) 1人で2首以上詠進した場合や毛筆でない場合
- (3) 詠進歌がすでに発表された短歌と同一又は著しく類似した短歌である場合
- (4) 詠進歌を歌会始の行われる以前に、新聞、雑誌その他の出版物、年賀状等により発表した場合
- (5) 2(4)に記した代筆の理由書を添えた場合を除き、同筆と認められるすべての詠進歌
- (6) 住所、氏名、生年月日、職業を書いていないものその他この詠進要領によらない場合

4. 詠進の期間

お題発表の日から9月30日までとし、郵送の場合は、消印が9月30日までのものを有効とします。

5. 郵便のあて先

「〒100-8111 宮内庁」とし、封筒に「詠進歌」と書き添えて下さい。詠進歌は小さく折って、封入して差し支えありません。

6. 疑問がある場には、直接、宮内庁式部職あてに、郵便番号、住所、氏名を書き、返信用切手をはった封筒を添えて、9月20日までに問い合わせてください。

また、宮内庁ホームページ

(<http://www.kunaisho.go.jp/>) をご参照ください。

(注) 個人情報の取扱いについて

- ・利用目的 2(2)で記載いただいた個人情報は、歌会始のために必要な範囲で利用します。
- ・利用及び提供の制限 法令に基づく開示要請があった場合その他特別な理由がある場合を除き、利用目的以外の目的のために自ら利用し、又は第三者に提供しません。

戸籍の窓

24年1月20日～24年2月19日

ごんごちはよろこぶ

【出生】

(白)別) 本庄 瞬しんくん
 2月12日出生 父 健介さん
 (白)別) 小野 一花いちかちゃん
 2月13日出生 父 暁行さん

いじめいふくをお祈りします

【死亡】

(孟) 秋山 正さん 77才
 2月6日死亡

よろしくおねがいします

【転入】

(茂) 岩 高島 裕史さん 札幌市
 (白) 別) 川村 隆之さん 岩見沢市
 (白) 別) 菊地 大助さん 札幌市

【転出】

共和町 1人 札幌市 2人



人のうごき

世帯	937戸	前月比	0戸
人口	1,884人		0人
男	882人		0人
女	1,002人		0人

地区別の世帯と人口

	世帯	人口	前月比
泊地区	317戸 ±0	681人	-1
盃地区	182戸 +1	365人	+1
茅沼地区	186戸 ±0	372人	-2
老人ホーム	77戸 -1	77人	-1
渋井地区	98戸 +1	226人	+4
堀株地区	77戸 -1	163人	-1
計	937戸 0	1,884人	±0

[24. 1. 31 現在 住民基本台帳]

とまり木文芸

俳句・川柳

寒風やスケートリンク 磯に出来 泊海山
 森林公園にサッカー場など作りた 泊海山

短歌 (385)

近江谷乃婦 庭の豆ひろふ鴉の眼よし鬼被ひの豆しきりに啄む
 赤坂明希子 裁板を日が差すほうにうつしゆく寸法あわぬ布もてあまし
 小林ヒロ子 やつて見よう蛍光灯を取り替える踏み台下りて思わず万歳
 立花 孝子 夫と息子と揃いて雪かく寒き朝せめてもなりし熱きコーヒーを

乃婦

匙加減達えし空かと雪を掻く戸毎の人の疲れつかれて

明希子

縫いおえし布を広げておどろきぬ大きな針目大波小波

芳扇

曉闇に除雪車喘ぎ響くなりご苦勞さまと寝屋での感謝

無名女

五巡りも離れし児と誕生日ハッピーバースデーの祝い歌あり



交通安全

通年展開 **デイ・ライト** (昼間点灯) 運動実施中!

再生紙を使用しています

発行/泊村役場 編集/企画振興課情報推進係
 〒045-0202 北海道古宇郡泊村大字茅沼村字白別191番地の7
 ☎0135-75-3346 FAX 0135-75-3168
 泊村の情報へのアクセス
 ホームページ http://www.vill.tomari.hokkaido.jp
 本誌記事の転載及び複製等の無断使用を禁じます。